

議会だより

令和8年
第83号

2月13日発行



鈴なり デコポン

1月上旬、町内ではハウスデコポンの収穫最盛期を迎えた。甘い匂いが香り立つハウス内で一つひとつ丁寧にはさまが入られた。本町産デコポンは今後全国各地の市場へ出荷される。

Contents

- 獅子島架橋基礎調査など1億4千万円追加 (定例会で決まったこと) ②～③
- 一般質問 町政を問う ④～⑩
- 特別委員会で陳情3件継続審査中 ⑪
- 常任委員会の審査報告 ⑫～⑬
- 議会のうごき ⑭

12月の一般質問は…

- ・ながしま造形美術展について (竹山 司郎)
- ・獅子島架橋可能性調査の結果について (兒玉 誠)
- ・第2黒之瀬戸大橋建設の考えは (浦 弘成)
- ・町立学校の在り方について (上筋 睦雄)
- ・中学校統合再編問題を再度問う (楠元 康博)
- ・中学校統合再編のプロセスと今後の進め方 (上平 重)

獅子島架橋基礎調査など 1億4千万円追加

令和7年第4回長島町議会定例会が、12月5日から19日まで15日間の日程で開かれた。

令和7年度一般会計補正予算(第5号)は、獅子島架橋基礎調査事業など1億4290万9千円を追加し、総額123億9054万円となった。

諸浦港埠頭特別会計の廃止や鷹巣幼稚園を閉園するための条例改正のほか、国民健康保険などの5特別会計と水道事業などの2公営企業会計に係る補正予算など議案19件を審議し、原案のとおり可決。長島町商工会から提出された令和8年度補助金に関する陳情1件を採択した。(審議の詳細は12〜13ページ)

最終日、川添健町長から令和8年4月の長島町長選挙への出馬表明があった。

定例会で決まったこと

浜漣地区の港整備工事請負契約を締結

長島港浜漣地区の港整備交付金工事で、浮き桟橋の浮体部分を工場で作成し、海上運搬据付する工事請負契約を締結した。

契約金額1億3332万円で、ティエス(株)と契約締結。工期は、令和8年3月20日まで。



工事予定の長島港浜漣地区

総合運動公園の人工芝舗装工事請負契約を締結

社会資本整備総合交付金事業を活用した総合運動公園整備について、人工芝舗装や全天候舗装などを行う工事請負契約を締結。契約額3億1563万7千円で、長谷川体育・長崎特定建設工事共同企業体と契約締結。工期は令和8年3月23日まで。



整備予定の人工芝のイメージ(写真:鹿児島実業高校グラウンド)

諸浦港埠頭特別会計 令和8年3月末で廃止へ

令和8年3月末で諸浦港埠頭特別会計を廃止するため、特別会計条例を一部改正した。併せて、諸浦港埠頭事業基金条例を廃止。同港は今後、一般会計で管理・運営を行う。

事業内容変更に伴う計画の変更

これまでの事業実績により、追加や削除など事業内容の変更に伴い、長島町過疎地域持続的発展計画(令和3〜7年度)を変更した。

字の区域を変更

城川内団地の団体営中山間地域総合整備事業に関する工事が完了したことに伴い、字の区域を変更した。



工事完了した城川内団地

蒸気式食器消毒保管機 購入売買契約を締結

児童生徒などが利用する給食用食器の消毒保管機の購入売買契約を締結。

契約額1485万円で、鹿児島アイホー調理機(株)と契約締結。納期は令和8年3月31日まで。



導入予定の食器保管機

鷹巣幼稚園が閉園

令和8年3月末に鷹巣幼稚園を閉園するため、条例の一部を改正した。

同園は、令和7年4月から休園中で、今後再開するまでの園児数の確保が見込めないことから、廃止となった。

保育人材確保を後押し

児童福祉法の改正に伴い、関係条例の一部を改正した。改正内容は、保育人材確保のため、国家戦略特別区域でのみ認められていた特区限定保育士制度が、全国で使える地域限定保育士制度として、一般化されたことに伴う規定の追加などである。

就労要件を問わず保育所等の利用が可能に

子ども・子育て支援法の改正に伴い、条例を制定した。就労要件を問わず、生後6カ月から満3歳未満の未就園児が10時間を上限に、保育所等を柔軟に利用できる「こども誰でも通園制度」の実施に向け、準備を進める。

令和7年度補正予算の主な事業費(単位:千円)

○一般会計(第5号)

町制施行20周年記念事業広告料	2,860
阿久根地区消防組合負担金	8,523
乗合バス等運行事業に係る経費	1,500
ふるさと納税寄附金増額見込みに伴う経費	66,744
地域おこし協力隊起業支援補助金	1,000
戸籍情報システム改修費	2,871
税制改正に伴う国民年金システム改修費	637
高齢者新型コロナウイルスワクチン予防接種委託料	13,915
保育所等給食支援事業費補助金(6園)	5,571
離島漁業再生支援交付金交付実績に伴う減額補正(獅子島3協定集落事業未実施のため)	△6,313
環境情報協議会開催に伴う委員報酬の増額補正	54
第15回じゃがいもまつり委託料	1,000
電気柵設置補助金	3,816
獅子島架橋基礎調査事業	30,000
東神楽町ウィンタースクールホテルパック料金値上げに伴う増額補正	500

○国民健康保険特別会計(第3号)

令和6年度分保険給付費実績確定に伴う返還金	9,865
-----------------------	-------

○国民健康保険診療施設特別会計(第2号)

平尾診療所レセプトコンピュータ更新委託料	2,970
----------------------	-------

○介護保険特別会計(第2号)

令和6年度国県補助金過年度清算に伴う還付金	14,873
-----------------------	--------

○観光施設特別会計(第2号)

太陽の里、東泉望および椿の湯の人件費増額補正	1,495
太陽の里運営に係る消費税	1,230

※以下の会計は、人件費補正

○へき地診療施設特別会計(第1号)

○水道事業会計(第2号)

○集落排水事業会計(第1号)

一般質問

町政を問う

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねること。

単に疑問をはらし、事実関係

を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言するなど、議員の重要な活動である。

令和7年第4回定例会（12月）では次の6人の議員が質問した。

1 竹山 司郎（5ページ）

- ・ながしま造形美術展について



一般質問の内容を視聴できます。詳しく知りたい方は、議員の顔写真の下にあるQRコードをスマートフォンなどで読み取ってください。

2 兒玉 誠（6ページ）

- ・獅子島架橋可能性調査の結果について
- ・基金の活用について

3 浦 弘成（7ページ）

- ・獅子島架橋可能性調査結果と今回の調査内容は
- ・第2黒之瀬戸大橋建設の考えは
- ・大島加世堂線の起点を変更できないか

4 上筋 睦雄（8ページ）

- ・緊急銃猟、介護支援について
- ・町道の拡幅・整備について
- ・町立学校の在り方について

5 楠元 康博（9ページ）

- ・中学校統合再編問題を再度問う
- ・町内の景観整備について

6 上平 重（10ページ）

- ・中学校統合再編におけるプロセスと今後の進め方
- ・中学校部活動の参加機会の確保

収入の確保

竹山 ながしま造形美術展について、入場料または駐車料金を徴収する考えはないか。

町長 今後についても、無料での開催が望ましいと考えるが、実行委員会においても検討する。

竹山 今回の入場者数が7万人だったが、1人当たり100円の入場料を徴収すれば、700万円の収入になるが、どう考えるか。



7万人が来場した第20回ながしま造形美術展

造形展の入場料または駐車料金を徴収する考えはないか

答 今後も無料での開催が望ましい

動画は
こちら



町長 公民館長が運営委員の組織を作っているのですが、このような意見があるということ。来年度以降の制作の時には話し合いを進めていただきたい。

竹山 入場料などの収入を各団体の制作者補助金として、増額する考えはないか。

町長 今後については、実行委員会に検討していただきたい。

議会の傍聴に来ませんか？

長島町議会では、会期中、傍聴者を随時、受け付けています。町民の皆さんが選んだ議員が、町の施策や予算の審議をどのように行っているか、関心のあるかたは、ぜひ傍聴にお越しください。

また、本会議は、町ホームページやスマートフォン、役場ロビーのテレビでもご覧いただけます。次の定例会は3月に開会される予定です。



竹山 司郎 議員

たけやま じろう

こだま まこと
児玉 誠議員



動画は
こちら

獅子島架橋可能性
調査の結果

児玉 可能なルートお
よび概算事業費は。

町長 諸浦島から獅子
島へ架橋するルートの
概算事業費が430億
円、伊唐島から獅子島
へ架橋するルートが3
40億円と算出された。

児玉 平成28年の伊唐
島からのルート検討では
400億円であったが。

町長 今回の検討で変
えたのは、歩道を減ら
したことで、獅子島側
のトンネルを変更した



伊唐島～獅子島ルートのイメージ（獅子島架橋（仮称）調査計画より抜粋）

もの。

児玉 着工目標および
事業の手法は。

町長 国への事業採択
申請に必要な調査等に
10年程度かかるものと
想定している。架橋に

係る補助事業について
は、国土交通省、農林
水産省があり、国県と
相談しながら検討する。

の積み立てが2億1千
万円、一般財源も合わ
せて令和6年度末で20
億円となっている。

基金の活用

児玉 今後の重点戦略
と獅子島架橋基金の目
標額は。

児玉 令和6年度の長
島応援寄附金は7億円

町長 これまで同様獅
子島の振興を図り、道
路の整備を着実に進め、
架橋建設については、
国県への要望を粘り強
く継続していく。架橋
基金は、積立額が令和
7年度末で21億円を超
える見込み。将来の事
業費はさらに増大する
見込みで、調査も継続
していく必要があり、
しばらくは積み立てを
継続すべきと考える。

町長 お金を集めた以
上は、子ども・子育て
を充実して地方が生き
残れるような対策を
図る。そのような取り扱
いをしたい。

児玉 架橋基金の積み
立ての内訳は。

企画財政課長 獅子島
の方から10年間で51
8万円、ふるさと納税

り入れる考えは。

町長 国の三県架橋構
想の中には、3ルート
が入っている。ルート
については、国が調査
すると考えるが、今回
のような構想を町議会
で発表されたら、後世
の人たちの議論の対象
となればありがたいと
思う。

大島加世堂線の起点
を変更できないか

浦 大島加世堂線の起
点をだんだん市場の交
差点に変更できない
か。不可能なら、その
路線にバイパス道路と
して、接続できないか。

町長 小島地区の起点
の位置については、用
地や地形条件を鑑み、
山を開削するバイパス
道路を検討した。

獅子島架橋建設の可能性調査の
結果は

国への事業採択のための調査に
答 10年程度かかる

可能性調査結果と
今回の調査内容は
浦 ①獅子島架橋の可
能性調査を昨年、25
00万円を実施された
が、結果は。
②結果を基に今年度3
000万円の予算で調
査費を計上されたが、
その内容は。

町長 ①獅子島架橋可
能性調査として、想定
ルートや概算工事費の
算出など橋梁建設事業
の規模を把握すること
と、今後の調査検討の
進め方を目的として実

施した。結果、諸浦か
ら獅子島ルートが43
0億円、伊唐から獅子
島ルートが340億円
と算出した。

②今後経済性調査や気
象条件調査のほか、環
境調査など測量設計を
実施する必要がある。
これにより、国への事
業採択に必要な調査に
10年程度かかると想定
している。

浦 10年もかかるな
ら、橋梁は町道として、
要望できないか。その
ためには、あと4年間、
町長の職を決定してい
ただけないか。

町長 町営での実施と
なると、120億円、
そして24億円の負担金
がある。120億円借
りると、公債比率が一
挙に上がる。それを覚
悟で決断できるかの問
題がある。しかし、実
質的には負担可能な基

金（現在21億円）があ
るので、そこも大きな
政治判断になる。

第2黒之瀬戸大橋
建設の考えは

浦 過去に質問した夢
の橋として、三県架橋
構想の中に仮称・第2
黒之瀬戸大橋建設を取



現在の黒之瀬戸大橋は
昭和49年3月に竣工し、
48年が経過。第二黒之瀬
戸大橋（仮称）を架ける
ことで、指江方向に約3
kmの短縮が図られる

第2黒之瀬戸大橋のイメージ

うらひらなり
浦 弘成議員



動画は
こちら

かみすじ むつお
上筋 睦雄 議員



動画は
こちら



④サービス受益者の経済的負担は。

町道の拡幅・整備

町立学校の在り方

町長 ①1カ月半から2カ月。
②本町では、18名が在籍。充足率は100%。阿久根市、出水市も同じ。

上筋 長崎原線、唐隈浜線および野中線の拡幅・整備は緊要である。

上筋 ①1校に統合する理由・法的根拠は。②現在の学区を基本とした小中一貫の義務教育学校の構想は。

緊急統狹

上筋 イノシシ駆除対策の一環として、取り入れるか。ガバメントハンターの採用は。

③各事業所の給与体系によるため、町は把握していない。
④1割負担から3割負担まであり、負担軽減制度もある。

町長 長崎原線は、防災安全交付金による事業化を検討。ほかの2路線は、町内の地域の均衡調整を見ながら事業化を検討する。

教育長 ①国で公立小中学校通学距離について、小学校でおおむね4キロ以内、中学校ではおおむね6キロ以内という基準を、施設費の国庫負担対象となる学校統合の条件として定めている。人数がこれだけになったから、合併しなさいという通知はない。

ないか。

教育長 県内にそのような学校はない。

町長 ともに本町に適した制度の構築に取り組む。

介護支援

上筋 ①申請から、審査・認定、介護支援開始までに要する日数は。
②ケアマネジャーの員数は。
③サービス提供者の処遇は。

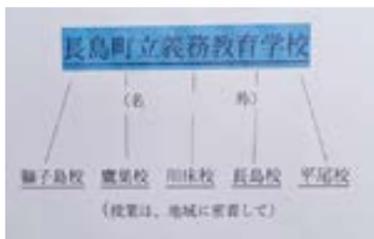


幅員が狭い長崎原線

上筋 1つの大きな義務教育学校とし、授業は鷹巣校、川床校、長島校、平尾校で実施。専門の先生が各校を巡回し、授業する方法は構想はない。

教育長 ALETみたいにいけばいいだろうが、配置基準があり、教員数が足りない。

上筋 「自己肯定感を持つ」「この子でなければ、この子だからできる」「長島だからできる、長島でなければできない」教育を指すべきである。



議員が提案する町立義務教育学校の構想

名称は町立義務教育学校。授業は地域の学び舎で！

答 県内にそのような学校はない

税金の無駄と受け取られぬ景観整備を

答 予算を有効活用し、観光行政につなげる

中学校統合再編問題を再度問う

楠元 プール・武道館も造らない。管理棟は解体し4階建てに建て替える。この間生徒は仮設校舎の教室で授業を受けることを強いられる。管理棟建て替えるに2年かかるとすると、生徒は建設工事の騒音と工事車両の通行による危険を強いられるながら授業を受けることになる。このことを看過するのか。プールの授業は往復30分もかかる町民プールで行う。これでいいのか。「夢と活力があり、生

徒一人ひとりを大切に「学校づくり」を基本理念としているが、工事の間生徒たちは安心して授業を受けられるか。将来を見据え、生徒数減少を考慮し、小中一貫校を視野に入れた統合再編をすべきである。

だんだん市場クジラ漂着モニユメント

町長 学校の管理運営に関わる事項は、行政部局は口出ししない。理想的な形の計画を作るように教育委員会にお願いしている。

楠元 駐車場の片隅にマッコウクジラ漂着モニユメントがある。このモニユメントに設置の経緯の説明があるが、ほとんど読み取れない。観光客は、クジラ漂着の背景とモニユメントの説明をされて、初めて気付いた様子だった。観光客の目につきやすいように改善すべきでは。

町長 ステンレス板をクジラの形でくり抜き、背後に海や山の景色が広がる。顔を出して写真撮影できるので、観光客に喜ばれている。

水産景観課長 予算を有効活用し、観光行政につなげていきたい。

楠元 この工事の目的が不明。JAの土地に町の負担で景観整備と

JA長島ジャガイモ選果場の平石防護柵



クジラ漂着のモニユメント(だんだん市場駐車場)



JA敷地内に整備された平石防護柵



動画は
こちら



かみすじ むつお
楠元 康博 議員





動画は
こちら

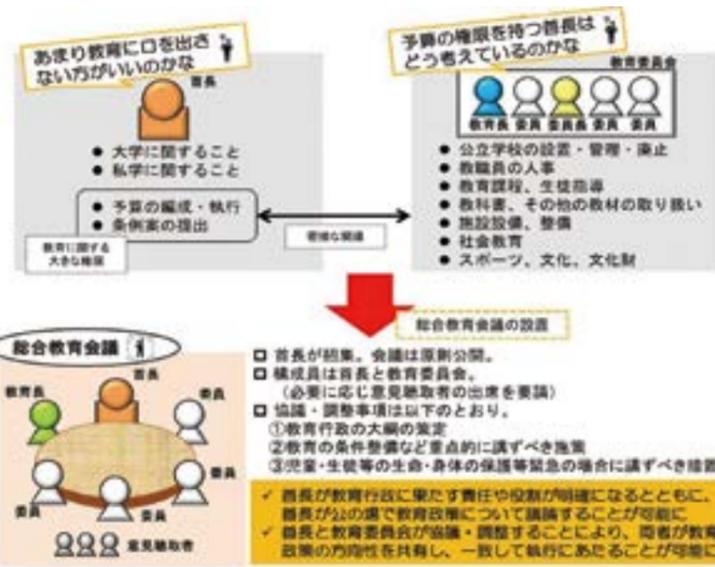


中学校統合再編の
プロセスと今後の
スケジュール

上平 中学校統合再編
におけるプロセスと今
後の進め方について。

町長 詳細版は構想か
ら基本計画の策定を経
て現在に至っており、
策定は「総合教育会議」
で協議・調整している。

上平 教育委員会は当
初長島高校跡地を提案
していたが、いつどの
会議で鷹巣中案を決議
したのか。



首長と教育委員会が教育行政の推進を図る「総合教育会議」(資料:文部科学省)

鷹巣中を第一案とした
のは、町長の個人的な
案か。この町長発言は
教育委員会の意思形成
に影響を与えることは
なかったのか。

町長 教育委員会は長
島高校跡地案だった
が、最終的には町長に
総合的な判断と決定を
求める案が出された。

上平 希望する部活動
に参加できない生徒が
いる。合同部活動に関
する基準や方針が共有
されていない。地域移
行が進んでいない。解
決策は。

上平 青森県板柳町で
同じような事例があ
る。住民投票で民意を
確認し、解決へ進んで
いる。住民投票を提案
する。

中学校部活動参加
機会の確保

町長 民意は雰囲気次
第、信用できない部分
もある。来年4月の町
長選挙が判断を仰ぐ
機会ではないか。教
育委員会との協議が整
えば年度内に審判を上
げたい。

教育長 現在、各中学
校の実態に応じて学校
判断で部活動が行われ
ている。国の方針に
沿って、地域移行の推
進を図り、地域移行推
進協議会を中心に方策
を検討している。

上平 令和6年5月24
日の同会議で、上程の
順番も町長が提案さ
れ、合意されている。

教育長 同会議は、町

教育長 地方教育行政

一般質問

教育委員会は当初長島高校
跡地案を提案していたが？

総合教育会議で鷹巣中案を
合意した

答

学校統合再編調査特別委員会で継続審査中
第12回特別委員会では、子ども最優先で
早期に方向性を示すべき

令和4年第3回定例会にお
いて、全議員(14人)で構成
する「学校統合再編調査特別
委員会」が設置され、これま
でに12回の特別委員会の開
催、県内先進地の視察研修お
よび町内小中学校PTA役員
との意見交換会などを行い、
協議してきた。

町議会では、同特別委員会
設置から今までに中学校統合
再編に関する陳情を3件受理

しており、議論を重ねた結果、
いずれも「継続審査」として
いる。住民説明会やパブリッ
クコメントなどを通じて、保
護者や地域住民の意見を判断
材料とし、調査を進める必要
があるとの処理であった。

町議会としても将来を担う
子どもたちの健やかな成長と
学びの環境を最優先に考え、
早期に明確な方向性を示せる
ように取り組んでいるところ
である。

継続審査中の陳情 3件		提出年月	件名	提出者
令和5年11月	令和5年陳情第2号	長島町立学校再編に伴う 鷹巣中学校選定についての陳情書	長島町鷹巣地区 公民館長会代表	
令和6年7月	令和6年陳情第1号	長島町立中学校再編についての陳情書	旧長島町の公民 館長18名連名	
令和7年11月	令和7年陳情第4号	長島町本島地区中学校再編についての陳情書	旧長島町の公民 館長18名連名	



講演を聴講する地区内議員

条例改正など議案9件を審査

総務民生常任委員会

委員長 兒玉 誠

委員会付託案件

○議案第92号 長島町手数料条例の一部を改正する条例について

○議案第95号 児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

○議案第96号 長島町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

○議案第98号 長島町過疎地域持続的発展計画の変更について

○議案第100号 令和7年度長島町一般会計補正予算(第5号)

○議案第101号 令和7年度長島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

○議案第102号 令和7年度長島町国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第2号)

○議案第103号 令和7年度長島町へき地診療施設特別会計補正予算(第1号)

○議案第104号 令和7年度長島町介護保険特別会計補正予算(第2号)



○議案第96号

▼福祉事務所

Q. 就労していない保護者のための条例だが、長島町で需要があるのか。

A. 運用については、保育人材の確保等も含め、町内の保育所、認定こども園に調査を依頼したい。

○議案第100号

▼企画財政課

Q. 巡回バスの古い車両は29年経過しているが、バスの購入計画はあるか。

A. 年次的に更新する必要がある。1台は準備が必要で、常時3台必要。

Q. 退職手当積立の余剰金として、約4億円入ってきたが、どのように活用していくのか。

A. 今後の財政状況を考え、今年度基金繰入



更新時期を迎えている巡回バス

を取りやめ、一般財源として活用する。

▼総務課

Q. 町制施行20周年記念特集の新聞広告について、獅子島架橋広告との広告料金の違いは何か。

A. 町制施行20周年記念広告は下段3分の1が企業広告スペースのため、安価となっている。

▼地方創生課

Q. 地域おこし協力隊の退任起業支援のキッチンカー購入補助は事業継続期間を5年にす

る考えはないか。

A. 現在は3年間としている。他の自治体の状況を参考にしたい。

▼町民保険課

Q. 新型コロナナウイルスワクチン予防接種委託料の詳細を。

A. 対象者は3830人で、昨年度実績から予防接種見込み数を150人として算定した。自己負担額3100円は、出水郡医師会および出水地区2市1町で協議し、統一した。

▼介護環境課

Q. 高齢者こみ出し支援事業の詳細を。

A. 現在の利用者が19名、申請中が3名である。基本的に週1回回収している。支援対象者は介護度が要支援以上の方や障害者手帳保持者または単身者でこみ出しに苦慮している方である。

○議案第102号

▼診療所

Q. 平尾診療所の医科医薬品の医薬品の減額理由は。

A. 医師から医薬品の在庫として、無償譲渡を受けたことによる予算減額。

○議案第103号

▼診療所

Q. 船借上料が55万円計上されているが、物価高騰によるものか。

A. 当初予算で1回、1万9200円で計上していたが、物価高騰に伴う改定で2万5200円となったため。

※委員会の審査報告は、質疑のあった主な議案のみ掲載しています。

繰入金に頼らない運営を

建設経済文教常任委員会

委員長 池田 安彦

委員会付託案件

○議案第93号 長島町特別会計条例の一部を改正する条例について

○議案第94号 長島町諸浦港埠頭事業基金条例の廃止について

○議案第97号 長島町立学校設置条例の一部を改正する条例について

○議案第99号 字の区域変更について

○議案第100号 令和7年度長島町一般会計補正予算(第5号)

○議案第105号 令和7年度長島町観光施設特別会計補正予算(第2号)

○議案第106号 令和7年度長島町水道事業会計補正予算(第2号)

○議案第107号 令和7年度長島町集落排水事業会計補正予算(第1号)

○陳情第3号 商工会に対する令和8年度補助金等に関する要望書

○議案第97号

▼教育総務課

Q. 鷹巣幼稚園が廃園後は、利活用せずそのまましておくのか。

A. 施設はそのままにせず、何らかの利活用を図る予定である。

○議案第100号

▼社会教育課

Q. 東神楽町ウィンタースクールについて、個人負担額は。また、総額と内訳は。

A. 個人負担額は3万円である。総額は417万円であり、内訳は個人負担分が60万円、町負担分が357万円である。町負担分のうち、今回予算計上したホテルバック料金値上げに伴う不足額は50万円である。



雪遊びを楽しむ子どもたち(東神楽町)

▼耕地林務課

Q. 県営事業の環境情報協議会はどのような協議か。

A. 唐隈集落の宮内橋を改修するに当たり、生物の生育など周辺環境の調査を行い、その結果を基に当該環境に影響がないか、地域住民で協議する協議である。

▼農政課

Q. じゃがいも祭り委託料の内訳は。掘り取り体験の圃場は契約しているのか。

A. 委託料の内訳は、

圃場確保や広報宣伝費用、仮設トイレやステージ設置などの運営費である。掘り取り体験の圃場は、今回の補正予算が可決されれば、契約する。

▼建設課

Q. 獅子島架橋調査事業について、長期間で専門的な調査になると考えられるが、県に管理を委託するなど、その人件費を踏まえて検討しているか。

A. 事前調査については、町で事業を進め、県へ国庫補助事業実施の要望を進めている。また、県に技術的相談などは随時行っており、発注方法や検討内容の適否についてなど指導を受け、資料も確認いただいている。

▼水産景観課

Q. 離島漁業再生支援交付金の減額について、実施した事業と未実施の理由は。来年度

の予算はどうなるか。

A. 令和6年度までは、片側、御所ノ浦、湯ノ口、幣串の4集落が事業実施していたが、令和7年度は幣串集落のみ実施し、残り3集落の未実施による減額である。事業内容は、イワガキやイカシバ、タコツボ投入などである。事業未実施の理由は、役員の負担が大きいため、理由から、活動できないと判断したため。令和8年度予算については、幣串集落のみの予算になる。

○議案第105号

▼水産景観課

Q. 太陽の里管理費で、会計年度任用職員の時間外手当が100万円計上されているが、この理由は。また、職員の勤務形態は。

A. 時間外手当は当初予算で30万円計上していたが、造形展の時期に宴会等が多く、今後

◎附帯意見

▼議案第105号

歳入を一般会計からの繰入金に依存するのではなく、営業収入等によって賄うべきである。宴会等の利用増加に伴い、売上の増加も見込まれることから、収入確保に努め、毎年度多額となっている一般会計からの繰入金については、縮減を図りたい。

議会のうごき

10月

1日	第1回広報特別委員会 (No.82)
3日	第2回広報特別委員会 (No.82)
6日	「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備促進協議会要望 (福岡県)
8~10日	阿久根地区消防組合決算審査 (阿久根市)
11日	離島町村議会議長行政調査 (沖縄県)
16~17日	第20回ながしま造形美術展 開会式 町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会 (東京都) 例月出納検査
21日	阿久根地区消防組合例月出納検査 (阿久根市)
22日	九州地方整備局要望 (南九州西回り自動車道、北薩横断道路、防災「道の駅」) (福岡県)
24日	出水地域開発促進協議会要望 (薩摩川内市)
27日	北薩広域行政事務組合議会第2回臨時会 (出水市)
28~31日	定期監査・備品監査
30日	離島振興市町村議会議長全国大会 (東京都)
31日	フラワーズ・オブ・ヒカリ点灯式 (指江)

11月

5日	南九州西回り自動車道建設促進大会 (東京都)
6日	議会広報研修会 (鹿児島市)
11日	第1回長島町健康づくり計画策定委員会
12日	第69回町村議会議長全国大会 (東京都)
15~17日	美味フェア in 鹿児島 (鹿児島市)
15日	北薩広域行政事務組合議会全員協議会 (出水市)
20日	関東ながしま会第18期総会 (東京都)
21日	長島一周駅伝競走大会
26~30日	町村議会議長会第3回理事会・第2回幹事会 (鹿児島市) 例月出納検査
23日	阿久根地区消防組合例月出納検査 (阿久根市)
23日	おさかな祭り (薄井漁港)

12月

5~19日	第4回定例会
5日	第5回全員協議会
11日	第12回学校統合再編調査特別委員会
23日	例月出納検査
24日	阿久根地区消防組合議会第2回定例会
25日	阿久根地区消防組合議会例月出納検査 (阿久根市)
28日	三原架橋議員連盟意見交換会 (役場)
27日	出水地域開発促進協議会要望 (鹿児島市)
28日	議会運営委員会 (第4回定例会のため)

1月

4日	二十歳の集い (町文化ホール)
5日	仕事始め式
6日	新年あいさつ (鹿児島市、北薩地区)
11日	消防出初式 (町文化ホール)
13~15日	中央陳情 (東京都)
15日	第1回広報特別委員会 (No.83)
16日	出水地区市町議会議員研修会 (出水市)
19日	長島の子表彰式 (町文化ホール)
20~21日	例月出納検査
20日	阿久根地区消防組合議会例月出納検査 (阿久根市)
21~22日	町村議会議長会議員研修 (鹿児島市)
22~23日	町村議会議長会第4回理事会 (鹿児島市)
24日	町村議会議長会役員政務調査 (兵庫県)
26~30日	学校定期監査
30日	島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地方大会 (天草市)
31日	第1回臨時会
	全国離島振興市町村議会議長会総会 (役場、オンライン)



この間お正月だと思っていたら、もう2月。「もうそんな時期ですか」と声をかけられることも増え、月日の早さを感じています。何かと忙しいですが、どうぞ無理なさらずお過ごしください。議会では、子育て世代が安心して暮らせる町づくりを軸に、日々の暮らしの声を大切にした議論を進めています。暑さ対策や自然を守る取り組みなどの温暖化対策は、子どもたちの未来はもちろん、高齢者の健康や日々の安心にもつながる大切なテーマです。農林水産業を支えることも暮らしの土台。議論は真剣に、気持ちは少し柔らかく、皆さんで支え合い、一緒に頑張っていきましょう。

(中浦 雅彦)

【発行責任者】

議長 長 林 誠治

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 上平 重

副委員長 中浦 雅彦

委員 楠元 康博

委員 二階堂 猛

委員 竹山 司郎

